

*萩原雄祐の文化勲章受章祝賀会記念写真発見

アーカイブ室新聞第90号(2008年11月5日)に「萩原雄祐の文化勲章受章記念祝賀会記念写真？」という？マーク付きの記事を書き、第93号(2008年11月7日)で「やはり東京天文台75周年(1953年)記念写真でした！」とい訂正記事を書いた。90号で萩原雄祐の文化勲章受章祝賀会の記念写真と書いた写真(写真1)は実は、東京天文台75周年記念日(1953年(昭和28年)10月29日)の記念写真であった。

この誤りは、元東京天文台職員清水実氏の遺品の中の写真の裏に「萩原雄祐の文化勲章受章祝賀会の記念写真」と書かれていたことを根拠にしていたが、この写真は東京天文台100周年記念誌に掲載されており、元東京天文台長であった古在先生から間違いを指摘された。今回発見された写真(写真2)は旧図書館の天体写真乾板整理の中で見つかった。

確かに写真1と写真2は同じ図書館の前で撮影されており、同じように萩原雄祐の胸にはリボンが付いていて似ているのである。このことから勘違いが起きたものと思われる。



写真1 東京天文台75周年祝賀会記念写真

萩原雄祐が文化勲章を受章したのは1954年(昭和29年)である。東京天文台75周年記念日は1953年(昭和28年)であるから、写真1が萩原雄祐の文化勲章受章祝賀会記念写真でないことは明らかである。萩原雄祐の文化勲章受章祝賀会は恐らくもっと大々的な正式なものがあったと想像される。写真2の記念写真は台長をしていた東京天文台の職員に

よる内輪のお祝いの会の記念写真と思われる。90号で間違えた記事を指摘していただいた古在先生からも正式な祝賀会の写真があるというお話は何っていない。また東京天文台で祝賀会をもったという話も何っていないが写真2がそれと思われる。



写真2 萩原雄祐文化勲章受章祝賀会記念写真

萩原雄祐（1897年3月28日 - 1979年1月29日）（写真1）は1946年10月12日～1957年3月31日まで東京天文台長を務め、戦後の東京天文台の復興に尽力された日本を代表する天文学者で専門は天体力学である。写真3が東京天文台100周年記念誌に掲載された萩原雄祐の写真である。



萩原雄祐（五代）

写真3 萩原雄祐

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp